

# 保健管理センター

## 1 構 成 員

	平成 25 年 3 月 31 日現在
教授	0 人
准教授	0 人
講師（うち病院籍）	1 人 (0 人)
助教（うち病院籍）	0 人 (0 人)
特任教員（特任教員、特任准教授、特任助教を含む）	0 人
医員	0 人
研修医	0 人
特任研究員	0 人
大学院学生（うち他講座から）	0 人 (0 人)
研究生	0 人
外国人客員研究員	0 人
技術職員（教務職員を含む）	1 人
その他（技術補佐員等）	0 人
合計	2 人

## 2 教員の異動状況

橋本 大（講師）（H22.3.1～現職）

## 3 研究業績

数字は小数 2 位まで。

	平成 24 年度
(1) 原著論文数（うち邦文のもの）	4 編 (0 編)
そのインパクトファクターの合計	10.08
(2) 論文形式のプロシーディングズ及びレター	0 編
そのインパクトファクターの合計	0.00
(3) 総説数（うち邦文のもの）	0 編 (0 編)
そのインパクトファクターの合計	0.00
(4) 著書数（うち邦文のもの）	0 編 (0 編)
(5) 症例報告数（うち邦文のもの）	0 編 (0 編)
そのインパクトファクターの合計	0.00

### （1）原著論文（当該教室所属の者に下線）

- A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの
- B. 筆頭著者が浜松医科大学の他教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの（学内の共同研究）
  1. Nakamura Y, Suda T, Kaida Y, Kono M, Hozumi H, Hashimoto D, Enomoto N, Fujisawa T, Inui N, Imokawa S, Yasuda K, Shirai T, Suganuma H, Morita S, Hayakawa H, Takehara Y, Colby TV, Chida

K : Rheumatoid lung disease : prognostic analysis of 54 biopsy-proven cases, Respir Med, 106(8), 1164-9, 2012. 【呼吸器】 2.475

2. Akamatsu T, Shirai T, Kato M, Hashimoto D, Yasui H, Inui N, Suda T, Yokomura K, Hayakawa H, Ide K, Toyoshima M, Kuroishi S, Yasuda K, Suganuma H, Yamada T, Masuda M, Chida K : Effect of switching from salmeterol/fluticasone to formoterol/ budesonide combinations in patients with uncontrolled asthma, Allergol Int, 61(2), 323-9, 2012. 【呼吸器】 0
3. Suzuki Y, Suda T, Furuhashi K, Shibata K, Hashimoto D, Enomoto N, Fujisawa T, Nakamura Y, Inui N, Nakamura H, Chida K : Mouse CD11bhig lung dendritic cells have more potent capability to induce IgA than CD103+ lung dendritic cells in vitro, Am J Respir Cell Mol Biol, 46(6), 773-80, 2012. 【呼吸器】 5.125
4. Yasui H, Fujisawa T, Inui N, Kato M, Hashimoto D, Enomoto N, NakamuraY, ShiraiT, SudaT, Nakamura H, Chida K : Impact of add-on pranlukast in stable asthma; the additive effect on peripheral airway inflammation, Respir Med, 106(4), 508-14, 2012. 【呼吸器】 2.475

インパクトファクターの小計 [ 10.075 ]

C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの

(2-1) 論文形式のプロシードィングズ

(2-2) レター

(3) 総 説

(4) 著 書

(5) 症例報告

#### 4 特許等の出願状況

	平成 24 年度
特許取得数 (出願中含む)	0 件

#### 5 医学研究費取得状況

	平成 24 年度	
(1) 文部科学省科学研究費	0 件	(0 万円)
(2) 厚生労働科学研究費	0 件	(0 万円)
(3) 他政府機関による研究助成	0 件	(0 万円)
(4) 財団助成金	0 件	(0 万円)
(5) 受託研究または共同研究	0 件	(0 万円)
(6) 奨学寄附金その他 (民間より)	0 件	(0 万円)

#### 6 新学術研究などの大型プロジェクトの代表、総括

## 7 学会活動

	国際学会	国内学会
(1) 特別講演・招待講演回数	0 件	0 件
(2) シンポジウム発表数	0 件	0 件
(3) 学会座長回数	0 件	1 件
(4) 学会開催回数	0 件	0 件
(5) 学会役員等回数	0 件	0 件
(6) 一般演題発表数	0 件	

(1) 国際学会等開催・参加

(2) 国内学会の開催・参加

1) 主催した学会名

2) 学会における特別講演・招待講演

3) シンポジウム発表

4) 座長をした学会名

1. 橋本大：第 102 回日本呼吸器学会東海地方学会、岐阜、平成 24 年 11 月

(3) 役職についている国際・国内学会名とその役割

## 8 学術雑誌の編集への貢献

	国 内	外 国
学術雑誌編集数（レフリー数は除く）	0 件	0 件

## 9 共同研究の実施状況

	平成 24 年度
(1) 国際共同研究	0 件
(2) 国内共同研究	0 件
(3) 学内共同研究	0 件

## 10 产学共同研究

	平成 24 年度
产学共同研究	0 件

## 11 受 賞

## 12 研究プロジェクト及びこの期間中の研究成果概要

## 13 この期間中の特筆すべき業績、新技術の開発

14 研究の独創性、国際性、継続性、応用性

15 新聞、雑誌等による報道